



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は初め、原爆のことをあまり知りませんでした。けれど、歴史の学習に入ってから、歴史のおもしろさについて知り、色々調べてみました。すると、原爆(原爆ドーム)のことについて、出てきました。私はまだ、原爆を本当に体験したことはなかったのですが、どういふものか知りませんでした。しかし、今日(2021年11月25日(木))の原爆の話では、そうとうひどく、人々を苦しめた、原爆だとは思っていませんでした。本当に体験した、池田義三さんの話によると人々が人間じゃない、ちがう生物になるくらい、ひどい、7000℃もこえる原爆がおちてきたという話を聞いた時には、私も、おどろき、身体がふるえました。かこにおきた、原爆のこわさや、おそろしがわかりました。これから色々はことも通して、そういったこわい、おそろしいじたいがないことをいのって、平和な世界にしたい、生きたいと思ってきました。

今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

・ す、ごん かなしりというお、な人が、ふくごうな きもち。

日本も、外国に、おげきして、ばくはつをうけたし、  
でも、外国の人も、さすがに、がりすぎた"と思う。  
とくに、ひりばーば"が、その...。原爆先生の、父?と、おな  
ごして、今94歳だから、死ななくてよか、たし、  
もし、ひりばーば"が、なくな、ていたら、昔のオレは、  
「外国ゆるせな り!」ってな、てたけど...。原爆先生の  
言葉を、きいたあとだと、な人が、ふくごうな きもちになる。  
だから、もしひりばーば"が、せくな、ていたら、として、今は、  
日本も、あつかたんだ、な、てなる。

でも、心の中には、ゆるせな、ていうきもちもある。  
ばくた"人をおとして、14万人をころすのは、ゆるせな、りし、  
でも、心の中には、ゆるせる、ていうきもちがある。

日本が、さきに、こうげきをしかけたから、

しかたな、り?、というきもちもある。

でも、せんそうは、ダ"とだし、80年じら"前"にお  
こ、たけど、原爆先生のおかげで、また、あの  
せんそうは、おこしたくないと、思、った。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

もともと原爆が、「こわい」ということは知っていたが  
今回の学習で、「こわい」といわれる理由がわかった。  
歴史の勉強で原爆のことはならうとおもうけど  
今回みたいに実際に被爆した人の話や写真を  
使うことはないと思うからいい経験人になった。と  
くに原爆の温度は太陽よりも熱く、しょうげき  
波の速さは音よりも速いという話しいとても  
おどろいた。死亡率や原爆の名前など他  
にもいろいろと原爆のことを教えてもらって  
原爆のおそろしさについてよくわかった。  
実際に戦争を体験したことかいないか  
ら今回のことでいろいろわかったので勉強に  
なった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

表めて、戦争とはおぞましく、とても恐いものなのだと実感しました。昭和20年、8月6日、私達はまた生命として生まれてはいませんでしたがこの話を聞きまるで身近のように感じられました。候補となった広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都、もしかしたら広島と長崎以外に落とされていたのかもしれないと思うとゾッとします。原爆というものはとても恐いことを抽象的に聞き、池田さんの苦しみが伝わってくるやうでした。皮膚がたれさがる。肉がとれる。想像するだけでも絶句するようなことを池田さんは体験したのだと思うと胸が痛めつけられました。死亡率が40%で5人に2人が亡くなっていると思うと私達は生まれてこなかったのかもしれない。幸せはくずれていってしまう。そんな体験を被爆者池田さんは体験していることがとても苦しく、切なく感じます。私達が今幸せに生きていることは奇です。その大事さについて、昔の過ちについてとほくわしく分かりました。原爆先生 ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この学習を通し、昔、しかも歴史の中でたとえるとすればつい最近の事をしっ知ることができました。私自身のごせんぞ様で、または近くにその時代に生き「戦争」をたけんをした人は私の知、ている限りですが、4人います。それに私のごせんぞ様がねわっているお墓には戦争の時代に生まれ、さいでせくなっている方なんかもいました。おそろしい戦争。今回、原爆について深く知るチャンスとして、授業を聞きました。でも知らない事が思、っていたよりもおどろくほどあり、それをなにも無いつらい事をみんなの前で言える原爆先生はスゴイと思いました。最後に土屋先生が「世界に2つしかおとされてない原爆は、日本におとされた」と言、た時に、何故日本なのだろうとギモンが生まれ、今回の学習で少し興味がわきました。戦争をたけんしてない私ですが、自分が大人にな、た時、または今にな、ても戦争はおこ、ってほしくないで心から思、っています。私達に戦争のこわさ、そして原爆についてすみからすみまでおしえてくれて、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆はひどく残酷なものであり話を聞いて  
 すごく心が痛かったです。その時の様子などが写真  
 などですごく分かります。広島の人は何の罪もない  
 のに原爆をおとされてすごくかわいそうに  
 なまらなりました。広島に太陽と同じようなものが  
 落ちてくるなんてなにも予想がつかないな  
 と思いました。そんなものが次落ちてき  
 たらひどくまじまじに同じまやまをくりか  
 えすなと思いました。ひびが何枚もはがれるな  
 んてさうがつかないな



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

11/25

本日は広島市の原爆(長崎)のいろいろなことを90分間の長い時間おしえていただきありがとうございました。ありがとうございました。

7000℃の少年では、一部だけと言っていました。がその一部で原爆のおそろしいというものが知れました。他のエピソードもとてもみたく感じました。

原爆候補都市は最初から広島・長崎ではなく、小倉・横浜・新潟・京都の4つの都市も原爆の候補にあげられてなると知らなかった。新しい知識としてとりいれたいです。

その他にもかえきれないほどのことを原爆先生におしえてもすてい知ることがあったとしてももっと深い内容でおしえてもらい本当に本当に感謝しています。

こんなことが二度とおこらないように未来の大人になる子供たちがこのことを必ず次の世代につなげてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/25

私は、原爆先生の授業でたくさん  
のことを知りました。

たとえば、戦争がどんなにおそろしい  
ことなのか、戦争の小布いところなど  
を知りました。戦争は、何年もかけて  
やりたり、原爆をおとしたりして、さまま  
な人をくるしめて、亡くならせると考  
え、しょうかです。そして、戦争で、10/10、  
ママなどを亡くしている人が本当にか  
わいそうと、改めわかりました。

こんごは、このような人を亡くすようなこ  
とは、あきてほしくないと思いま  
した。そして当日17さいで、たけより若い  
のに、人を助かえるのはすごくすばらしい  
しかもコイと思えました。

これからは、みんなの、すみやすい町外  
思いました。

最後に、原爆先生わかりやすく、90分  
も話していたたき、本当にありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/25

聞いてて、けっして気持ちの良いもの  
ではないけれど、昔に起きたこと、本当  
に起きた出来事なので、しっかりと受けと  
めなければいけないと思った。私が  
生きている間も、その先も、絶対に  
起きてほしくないことで、だれも願って  
いないけれど、いつ起きるか分からな  
いので、とても不安に思う。戦争なんて  
原爆なんて、この世になければいい  
と思う。

聞いてて、けっして気持ちの良いもの  
ではないけれど、聞けて良かったと  
思う。

原爆先生のお話は、本当にあったこ  
とだと信じたくないくらい残こくな話で  
した。ですが、生きている間、心に残して  
おくべきものだと思います。聞けて良か  
たです。ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/25

原爆がおとされたのは日本だけというのか  
おどろいた。太平洋戦争のとき日本が  
なかなか降伏しなかったからた”と思う。  
原子爆弾一つで”爆発力があることを、  
昭和時代の人たちは思い知らされたと思う。  
その原爆が”どのくらいの時間で完成するのか、  
どのよう”に”な”て”いるのか”が”気”にな”た。  
死亡率40%、5人に2人が”死ぬ”というのは、かなり  
高確率な気がした。説明してくれた池田さんの  
”父”が”しゃべ”っている”動画”を見たけど、実際に  
会えたらいい”と思った。でも”そんな”ことは”でき”ない  
けど、”そんな”戦争”の”こと”について”伝えて”くれる”人が  
いないと、平和主義なんて守れないから、池田さんは  
”すごく”いい”ことを”している””と思った。でも、平和が  
”続く”につれて、”教える”人”が”教える”内容が”少”なくな  
るが、”系”売”いて”ほしい”もの”だ””と思った。広島のこと  
なのに東京の人に”教”えて”く”れ”て”あ”り”が”た”う””ご”ざ”い”ました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初の「7000」の少年の言葉を聞くときは、少し軽い気持ちでいたが、話が深る内に重い内容になってしんげんに受けとめながら聞いた。池田さんが体験したことが、実際に自分が体感しているような感じがし、戦争時の様子がどんなに無残だったかが伝わるほどだった。原爆のくわしいことを聞いて、絶対に同じあやまちをくり返したくない、たくさんの人にこの話が伝わり後世に残していきたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話聞いて、戦争をしてものにもいい  
ことはない。日本も、外国も、悲しくなったりする人がたくさん  
いるだけのよくないものたと思つた。でも、みんなかやりたく  
てやっているのではないたろうと思つた。日本でも、20才になつた  
ら兵士にならなくてほならないし、たれでも好きでや、ては  
いないと思つた。原爆で亡な、た人もたくさんいて、関係のな  
い人たろも死んでしまつたことが悲しい。戦争に関係  
のある人が死んでいいというわけでもないけど、関係のある  
人も、ない人も、もっと生きれたはずの命がなくなつていく  
のがよくないと思つた。たからそのために、広島の人たろ  
とかたれかが努力するのではなく、日本全体で戦争  
をなくす努力をした方かいいと思つた。今はふつうに  
ある平和が昔はふつうじゃなかつたということを知つて、今、  
平和であることに感謝しなから、このようなことを二度と  
しないように生きていこうと思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

戦争の話を長い時間、聞かせてもらい、きょうな体験をさせてもらいましたが、すごくさんこくでした。お話をきいて二度とあてはならない事だなと心から思いました。ですが、きくと私のそうそうするものよりも、実さいに経験した人がみたものは、むしろげきで、もっとも、とせ、ん、く、な、系、経験した人にしか分からない、と、く、残、く、な、もの、なんだ、な、と、思、い、ま、し、た。そして、戦争のことについてもいろいろなことが知れて、悲しい内容ですがよかったです。今後このようなことがおこらないよう、この話をもとに、いるんな場面で活かしていきたいです。長い時間、きょうな体験をくださって、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

/

時間が経つにつれて、どんどん身体がふるんていき、最後には、  
 身体がふるえがますます大きくなるほど悲惨な内容でした。塾が  
 どて受験のため、「8月6日は広島、9日は長崎、覚えてね。」と言  
 われていますが、現地にいた人にとっては、そんな軽々しく口に  
 できるものなどでは無く、もっと身体の奥から寒気がしてきて  
 とまらない。そのおなことをすごく伝わってきました。そんな内  
 容のもて苦しいながらも僕たちに話し、理解させてくれた  
 ことには、本当に感謝しかありません。

今の世界は平和になり、「戦争」という出来事に対する悲しみや  
 苦しみを実感するというのはあまり多くはないのでしょうか。学級の  
 目標などで、「友達と仲良くしよう」と、形だけ表すものがあり  
 ますが、そのようばうす。へら、ものでは無く、こうやって体験をする  
 ことで、「もう二度とくり返さばい」というのが理解できると思うので、これから  
 もこのようば活動が続けていてほしいです。

私たちが小さな活動が続けていて、大きなことば、でも、結局は  
 国を動かすのは国民の代表者たちです。今はただ、平和を願うばかりです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/25

生まれる前には二人なにかなくそつ  
らいような、そうぞうもできない事だんだんと思っ  
たし、太陽よりもあつい物が地上近くでできる  
ことなんて、もうそのようなことは起きてほしくな  
いと思った。実さいに見てはないけど、かなり  
の悲々なことになっていたんだと話しを聞  
いているうちにうかんできた。先生の言うとお  
りで、悲々さを伝える人がいないと、またくり  
かえしてほうと思うし、もう原ばくしょうをかかえる人や、  
原ばくによって死んでしまうということは、もう、  
絶対あってほしくないとふかく思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/25

・鳥はだかた。た。

ふだんから、ふむけて戦争の事を言うもんはないと思  
った。戦争、原爆など改めるとしても怖いと思  
った。もう二度とそんな事がおこさないように、

今もこれから、いろんな人に、戦争の怖さを知ってもら  
いたい。最後に見た、池田義二さんの約5分間の  
ビデオには、池田さん自身が最前列で、戦争を体験  
した、悲しさを、怖さを泣きながら、うたえていて、  
僕は、それがとても心に残った。

今後とも戦争がおこさないでほしい。

・この学習を通して僕は、原爆の怖さを改めると、  
知れて、よかったです。原爆先生僕たちに、戦争の怖さを  
教えてくれてありがとうございます。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

第二次世界対戦で広島に原爆が落とされて、  
こんなひどいことが起きて、もう二度と戦争はしな  
いほうがいいと思った。それを実際に見た人は話している時に赤く  
か、よみがえってなみだを出していた。これほどまでに辛い  
事件はもう起こしたくない。もう第三次世界対戦！いや、  
戦争さえ起きないでほしい。もう戦争とかで、でたなみ  
だは見たくない。そして、ぼくは、3000°のあつさでかげだけの  
こたつというくらい少しなきそになりました。  
そして、こんな辛い事件をはなしてくれて、ありがとうござ  
いました。おかげでこの戦争についてよく知れました。  
本当にありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

言われたことをそうそうしてみるとすごくこわい、悲しい気持ちになりました。

死ねくりつが40%、5人に2人が死ぬ。そして14万人が死んでしまった。それで生きの

こった人はきこえた。このことがまたまきこえたら(あ)もうどうしようもない。

ぼくはわりたためて戦争がこわいと感じた。最後のビデオを見たとき、泣きながらかきこ

いた。話の中もつらいなと考えられな、くぐりの出さずと、ついでに、悲しい、ということ。

戦争は忘れるは、いけない。

ぼくたちは戦争についてよく知らな、たいけんとして、い、けど、こんが、いの、学、習、で、

戦争はそろし、い、こと、が、あ、た、ま、の、か、す、く、れ、か、た、

14万人が死んで、広島の人口の1/2ぐらい、い、る、な、ん、て、考、え、れ、な、い、

7000度のぼくは、太陽より、あ、つ、い、もの、が、あ、ま、り、し、て、い、る、お、よ、う、に、こ、れ、さ、る、こ、れ、な、の、か、ら、い、

きたり、こ、れ、い、い、

お、す、い、い、け、い、けん、に、な、り、ま、し、た、原、爆、先、生、い、ろ、い、ろ、な、こ、と、を、教、え、て、く、だ、さ、り、あ、り、が、た、

う、ご、ざ、い、ま、し、た、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の話を聞いたとき、あたりがツーンとなつて、ゆっくりと言は  
はじめた。最初のビリッくような空気が、それだけひさんな言をた  
すぐに分かった。話すときは、原爆が落ちる時には、「ヒューヒュー」と  
静かに風の音を出して、いきなり「ピッパッ」と原爆が落ちた  
ような音をして、まるで、その現場に居たのかと思うくらい、体  
がふるえた。その後、原爆の被害を受けた人がどんな様子  
だったのか、体が焼けこげて、ひばったうでがスリリと  
落ちたなどと、具体的に説明してくれて、想像するだけで  
とても苦しかった。原爆についてもとても奥が深く、ひ  
害を受けた広島が長崎の人が何人もたった1つの原爆  
で亡くしたことが、とても悲しく思う。もし、もう一度この  
ようなことがおこるとすれば、どこに原爆が落ちるのか、  
どれだけの人が死んでしまうのかと、考えるだけで胸が苦しく  
なった。だから今は、そんなことがおこらないために、色々  
な社会問題などを考へた方がいいと思ふた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆のおそろしさ、ですごい人だからで  
実感した。ぼくが今まで知っていた  
原爆というのは、ものすごく熱くて  
こわいものというイメージしかなかった。  
この話でぼくが知っていた原爆で  
いうのが原爆ではなかったということが  
よく分かった。最後の動画を見ても  
ものすごく苦しい思いをしてみたい  
なっているのがものすごく伝わった。  
14万人の死者が出るおそろしい原爆、  
この話を聞いて日本国憲法の「平和主義」  
がとんだけ今の世界に必要がよく  
分かった。第三次世界大戦がおこらない  
ように。原子爆弾が投下されないよう  
にねがいたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/25

私は原爆先生の特別授業を受ける前にも、歴史の本で原爆という言葉を知っていました。しかしそれはずっと昔の遠くの世界にあった、大きな事件というだけで、私にとってはとてもとっぴきなものでした。ニュースでも8月6日から9日に耳にしましたが、「悲」という感じで私には関係のない悲しい出来事でした。今日話を聞くと、私が想像もしていなかった「悲」という言葉のじゃ表すことのできないような事実がうかびました。当時の人々はほとんど幸せに生きていたのに、いきなり、大きな音と熱とともに衝撃波にのみまられ、と考之、今も、その後遺症で苦しんでいる人々がいることを思うと、おどろきとともに、ただの悲しい出来事などと考えていた私が実に馬鹿らしく思いました。また、一撃で、14万人もの人の命をたつことのできる原爆のいびくを思いもしりました。

今日の学びでまた自分を成長させられたと思います。貴重なお話ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は正直言うと戦争で人が亡なってしまうのは悔しいし  
 おかしいとは思いますが、でも人とうしに争うことも生  
 きていくにはある。だから戦争はそれが国という大きな物と  
 ういにならざるを得ない。たまたまたまたまからしかたがない」と思  
 っていました。しかし今回原爆先生の話を聞き、びっくりしました。  
 なせなら戦争に関係のない人々が国の上の方々が  
 自分の意見を通したいがために苦しい思いをした。たまた  
 今一人を生きるため無我夢中に人がおぼろげな人がほんの  
 数秒で亡なってしまう。そんな現実をつきつけられました。  
 私は今生きています。でも世界を見わたせば戦争をし  
 ているし今苦しんでいる人がいると覚えます。今の進んだ暮らし  
 が幸せと思っても実際に幸せはもたらさず、いつまでもこわ  
 れてしまうのだと思います。科学と文化が技術が進んだとし  
 てもたまたま生活が便利になたがたまたまが遊人たまたまが  
 苦しむということ。私は今勝手に生きています。決して見  
 を向けたくないことです。でも、今生きる全ての人が現実を  
 見ないでまた戦争が起ころうとするのは私は嫌です。  
 いろいろのことを教えてくると戦争について私たちに教  
 えてくれた原爆先生に感謝しています。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

や、ぱり一番に思ふの戦争はこわいっていうこと、  
もう戦争が一度もおこらないような世界にしたい。  
地球がどんどんはかばかしてしまいかもしれない、  
生きることがむずかしいかもしれない。こんなこと  
も戦争に関係があるかもしれない。だからこ  
そ、そういう争いごとは、やりたくもないしやっ  
ほしくもない。多くの方が「平和」という言葉を望む  
と思う。自分だって、みんなと同じようにあざやう  
なことなど、なるべくさげたい。戦争なんて、見たくも  
聞きたくもない。けれど、戦争を知り、昔の人々の苦し  
みを知った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、初めて話を聞いて、原爆<sup>じゅこう</sup>というのを  
あんまり知らなかったのので、しっかり話を聞いた。

原爆ってこゝろで思った。

そして、いふ？が取れると言われて、怖いと思った。

空の色が変わるらしくて、原爆すごいと思った。

死体の処理や、ひ爆者への対応で、適当じゃ  
なかなげ出さず、自分の責任を以ていてすごいと  
思った。

最後土屋先生が同じ事を二度とくり返  
さないと言っていた。同じ爆だんを作らずに、  
おとさない方が良いと思った。

放射線によって、家に、帰れない人が家に帰  
ってほしい





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆で広島市の人で約14万人の  
人が死んでしまったという話を原爆先生  
の特別授業で聞いて、戦争のこわさを  
知ったのと、もう戦争は起きてほしくな  
いと思いました。そのほかにも、原爆の  
いりよくや、戦争が起きた時の広島市  
の様子など、たくさんのお話を聞きました。  
その話を聞きながら、戦争を体験  
した人のことを考えました。とてもこ  
わかったのだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11 / 25

私の祖父の長兄は、日中戦争に、兵隊として行っているけど、原子爆弾の被害にはあていません。今は大分にいます。親族に戦争経験者はいるのに、原爆の被害者はいません。しかし、母が広島出身なので、原爆の話は何度も聞いたことがあります。

でも、私が、原爆について、深めているのは、被害の大きさではなく、なぜ、原子爆弾を落とされたのか、ということです。

なので、今日は、原爆の被害の大きさについて、多くのことを知ることができました。自分の身近にいる人が「原爆経験者だ」と、こういう話は聞きやすかったと思うのですが、残念ながらいないので、少し、話が難解かしく聞きました。それでも、理解しようと思っ、一生懸命聞きました。とても大切で、これからも受けついでいかなければならないと、心に刻みました。

私の得意科目は社会で、とくに歴史がとりえです。

その歴史の中でも近現代史が一番得意なので、1940年代は不得意な所です。私は家でよく、家族と戦争や政治の話を楽しみます。

そこでよく出てくるのが原子爆弾です。今日の話を聞いて、さらに深められたと思いました。私の将来の夢は、歴史学者です。1940年代のことをさらに調べたいので、今日の話はとてもためになりました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今まで、戦争について何度か考えた事がある。たけど、  
今回、実際に戦争に関わ、他人の話も聞いてみた。  
ただ調べるだけの学びでは分かりきれないと思いました。

「戦争は悲んな事、二度とくり返してはいけない」という  
何回も聞いてきた言葉の意味が理解しきれた感じが  
しました。最後にあった、5分間のビデオでは、  
時々、言葉が詰まったりして、それが「少年」が見た  
景色の悲んなさを物語。ていふと感じました。

この原爆先生の授業かなければ、こんなに深く考え  
る事はなかたと思ひます。

およそ90分の授業で、今までに知、た事の何倍も  
の事を学べました。私が想像して、いた物より、はる  
かに悲んな事か分かりました。でも、この授業  
を受け想像した物より、実際の戦争はおそろしい物  
だと思ひます。

たくさんのお話を聞かせてくれて、ありがとうございます。  
ました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/25

今回特別授業を受講して、2月6日に広島で  
 原爆があったことは知っていたけど、やりおちる皮な  
 ど、結構新しく知った事があった。最後のビデオ  
 では感極まって泣いていたけど、その気持も分からな  
 かったも泣きそうになっちゃった。そしてこれを聞いて、  
 本当にこのようなことほくり返してはいけないと  
 思い、このような授業がもしも無かったらこの世の中  
 はほろかいしていたと思うからこの授業は続  
 けたいなと思った。また、1つ1つの資料がわかり  
 やすくて、すごく気持が伝わってきていて、とても  
 よかった。話し方もよく、マイクをたくみに使っていて、  
 恐ろしさがよく分かった。また原爆の原理も教え  
 てくれたのが、より一層恐ろしさ分かった。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/25

原爆先生の特別授業を受講して、改めて原爆を体験した人たちについて、深く考えることができた。最後に、原爆についてまともに学習したのは、小学三年生の時の一つのビデオで、特にリアルな表現はされていなかったことから、「わり」「かなしい」という感情がなかった。もちろん、今回の特別授業でもそのような感情はある。だが、実際に原爆を体験した人の話を、身近に聞き、なっている姿を動画をとおしてみたり、原爆について、日本視線だけではなく、外国の視線からのものごとについてきいたりしたこと、もうすぐたことなのだけれど、相手国に対して「ふざけんな」「日本人の感情の考慮をして京都に原爆を落とさなかったのに、なぜわざわざおとしたんだ」などの怒りや、実体験者に対して、話を聞いていて自分でも泣きたくなるほどなのだから、絶望つらい、苦しいなどの重苦しい気持ちだったんだろうと、感じた。色々かいたけれど、貴重な体験だった。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の強さや、原爆のおそろしさなどを  
たくさん知ることができました。  
被爆者のようすは顔にやけどあって、や  
けどのあとがあったり、手の皮がむけてた  
りなどうらい思っていることも学びま  
した。広島のようなことも学びました。  
よしぞうさんの思いも教わりました。  
これから、ぜったいにせんそうがおこらな  
いというわけではないので、原爆先生の  
話しをきいて、いままでよりもっとせんそう  
でこわいなあと思いました。原爆先生のお  
かげで原爆についてたくさん知ることができ  
ました。ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、原子爆弾はおそろしいという  
ことを改めて知りました。最初からおそろし  
いということには分かっていました。でも、今回の  
授業でめっちゃやばいというレベルで  
はないということを知りました。何も、中心は  
100万度、表面温は7000度と、温度ですが、  
ていうぐらいの数字です。人間はもう人間が  
分からなぐらいのあり様になっていたそう  
です。体は真っ赤で、救おうとしたらそれが  
逆効果になってしまふなんて、見たくもない  
想像したくもないです。原子爆弾だけじゃ  
ここまでの人が死亡し、被爆しているなん  
て、もう起まらほしくないです。原真いたが  
ですが、僕たちにできるのは、戦争に反対  
することだけなので、どうもこうなっていま  
す。さすがに、日本国憲法がある今、戦争を  
やろうという人はいないと思いはしますが、もし  
たとしたら、その人に原子爆弾のおそろ  
さを伝えたいと思っています。

2021-1945=76



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆のおそろしさを知らないまま6年生なんだけと赤ちか  
ごした。

ぼくは、はなしをきいているとき、みんなも目をつぶったりして、  
そうそうしたくもないものをそうそうしていました。

はなしをきいていて、体にはビリビリとなんともいえない  
ものがはし、こいて、たまに涙がながれました。

もう絶対に対原爆をおとしはけない、いや...

もう絶対に対戦争という名の悪魔をよびおとしはならない

もう絶対に対戦争で命をおとしはならない。

76年前の8月6日その当時のことを伝えられる人は、

そんなにも多くはいないのだからこそ、今から生まれこく人

たちに、戦争のおそろしさ、原爆のおそろしさをうけつがなくて  
はならない

人類の失敗は皆の失敗





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

原子爆弾については全然知らなかつたけど、この授業を通して原子爆弾の色々な事を知れてとても勉強になりました。生きていられる大切さを知れたし、平和の大切さについても戦争の過酷さも多くの事を学んだ。1945年~2020年までおと日本は平和だからまた変な人達が戦争をお起さないでほしいです。B29爆撃機みたいな飛行機がなんかおそろしい筒威の物をおとしてくると思つて鳥肌が立つしとても不吉でどうしても嫌な方向に考へてしまう。もし原爆が空から落ちると分かつたら落ちてくると分かつていたら居ても立ってもいらぬかと思ひます。とにかく原子爆弾、命の大切さについて知れて良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、今日の原爆についての話を、池田先生から伺う、大変貴重な経験をする事ができ、本当にありがたいと思います。

原爆の恐ろしさは、僕の想像とは比になりませんでした。人は焼き焦れば建物は崩壊し、その恐ろしさは、話を伺っただけでも、とても伝わりました。

原爆は恐ろしく、そして残酷です。だから、絶対に、原爆を落とすはいけない、という人の気持ちがよく伝わりました。原爆を落とす、ということはずなれど、多くの人の命、幸せ、未来を奪うということであり、もう二度と、あの悲劇をくり返してはいけない。そう思うのは、原爆被害の方々だけではなく、今の日本に住んでいる、幸せな人々もだと、僕は思います。

今日、原爆についての話を、池田先生から伺ったこと、戦争の恐ろしさを、僕は決して忘れることもなく、一生、心にとどめておきます。

僕は、今日、池田先生から、話を伺う事ができ、とても光栄です。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/1

初めは、原爆について危険な物として認識はしていたのですが、今回の特別授業を受講して今までには知らなかった怖さや、教科書や資料ではなく声で知ることができてあらためて原爆の恐ろしさを知りました。また、とても悲惨な状態でも必死に任務をこなす義三さんはとても正義感のある優しいお方なのだと思います。

また、戦争は自らの手で止めることができることだからこそ、こころして全国の小学生から高校生までに伝え、新しい戦争を止めようとしている人だと実感しました。

最後に、初めに言っていた「9000℃の少年」は話を聞いているうちにそれが「原爆の人だ」と分かり、それが「どうして「9000℃の少年」として表書されていくのか」が分かり、原爆の恐ろしさについて普段より大きく感じたと思っております。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は、原爆のことについて教えてくださりありがとうございました。私は、今日まで、爆弾のことなどはあまり知らずでしたが、原爆先生のお話を聞いて、完ペキではないですが、少しわかりました。まず、爆弾が爆発すると太陽の表面温度をこえ、何でもとけて焼きつくしてしまうことに、私はびっくりしました。太陽はとて暑く6000°もあるのに、爆弾一つでその温度をこえるということにより爆弾のおそろしさを覚えました。

そして、私は原爆先生のお話を聞いてたくさん想像しました。ですが、やはり爆弾を体験してないためしつかりとした想像はできませんでしたが、原爆資料館の人形の写真を見たしゃんかん体がゾッとしました。人間が原爆であるようなすがたになるのは私はぜったい見たり、なったり、などしたくないです。なので、私たちなどがお話を聞いたように、今の大人の方や外国の人々にも、この原爆先生のお話を聞き、未来、将来で、絶対に、おきて、やっばくはないと思っました。自然などでおこってしまう、災害は、とめられないし、仕方がないとは思っています。ですが人間がおこす、おきるなどは、とめられるものなので、みんなが全力で平和な世界にしたいと思えばおきないものなので、今回の学習のように学んでいけば、交バして、おこせるのになと私は聞えながら思っました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆について何も分なかったが原爆先生の話を聞き原爆についてのおそろしさを知りました。私の生れた時代は戦争の時代ではないので原爆のことについて考えたことがありませんでした。でもたくさんの方が命をなくしている、そのことに私はビックリしました。この時代の人とはとれたリが大変だったかおそろしさが伝わってきました。池田先生の父よしぞうさんはとれたリががんばったか、とんどん心に伝わってきました。初めは原爆がおちて、たくさんの方がセッタリがをおっただけだと思っていました。よくよく考えると軍たいの人、ふじに生き残った人たちの支えがあったからこゑ今があると思います。90分以上のお話、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11 / 25

私は、最初少し軽い気持ちで特別授業を受けさせていたっていました。しかし、お話の中で原子爆弾が投下された後、時が進むにつれて、そして池田先生のお父様が乗車したというトラックが広島の中心部へ道を進むにつれて逃げてゆく人々の様子の変化や、その人々を助けようとするもなかなかできない現状を耳にしているとだんだんとゾクゾクとした感じが体をおそい軽い気持ちでなんていられなくなりました。正直、とてもこわかったです。また、最後の動画を視聴させていたいた時、池田先生のお父様が途中でなみだを流す姿を拝見し、心をうたれました。よほどつらく、そして苦しか、たんだらうなと感じられ戦争は二度とくり返してはいけないということを改めて実感しました。本日は戦争について考える機会をくださりありがとうございました。今回のことは心にとめておきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

資料があり、とても分かりやすかったです。  
池田先生の言い方もとてもくふしていて、  
心が引っぱられました。  
最終の原爆資料館の中にある女の人のも  
かけを見た言葉が「きれいになる」でビックリしま  
した。  
一つ一つの物語がスッと入ってきてよかったです。  
クイズもあり、くらべたりもして、よかったです。  
時間がたぐく速く、みじかく感じました。  
飛行機の音もさいげんして、よかったです。  
動画もあり、本当に分かりやすかったです。  
こわい写真もなく、けれど、戦争のおそろしさが  
よく分かりました。  
ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

自分が思うより何十倍もこわかったです。でもとても色々なことを学びました。

まず原子火暴弾のおそろしさです。「こわい」だけではなく、「かなしい」や「辛い」という感情も書き出してきました。

原子火暴弾は外にも熱線や衝撃波、放射能などの被害も出すなんて「とても」おそろしい物だと分かります。

次に、地田義三さんのすごさ(その時活躍した人々)です。その人たちがいなければ、もっとたくさんの方が亡くなってしまったかもしれないし、今も死体がころがっている(どこかにある)かもしれません。地田義三さんふくめがれきので、きょや死体の処理をしてくれた人たちには感謝の気持ちでいっぱいです。

今回の原火暴先生の特別授業をうけて、戦争(原子火暴弾)は本当におそろしいものだと改めてじ、かんしました。これからはこれを、豆頁のすみにおいて生活していきたいと思いました。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

改めて原爆のおそろしさを感じました。爆心地の周囲では、地上が3000℃で、太陽が地上600mほどに降りてきたくらいと聞き、本当に怖いものだと思います。池田義三さんの実体験を聞いている時は、ゾッとしました。その中でも、トラックに被災者を乗せる時や、元安川の話がとくにゾッとしました。でも、御幸橋手前での小さな男の子とその男の子のお姉さんの話は、少しホッとしました。そして最後の、義三さんご本人の言葉の動画は、現場の生々しさを最も知ることができると感じました。また、原爆先生全体の言葉からは、本当に言葉が見つからないというのはこういうことなんだなと感じました。今この文章を書いている時も、何か言葉にならないものを感じています。原爆投下時の住民の混雑し、原爆投下後の義三さんたちの気持ちは、ただ大きく広がる灰色の世界すべてを知り、た今の気持ちは、とても複雑なパズルのようで、解けそうにありません。でも、この出来事から約70年がたつた今、こういう話を聞くことができ、本当に良かったと思います。二度とくり返さぬよう、心の中に刻みたいと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田先生、お時間は90分以上の長い時間を使って教壇  
下さってありがとうございました。写真を借りたり、自分の録  
音機を使っていたりもしましたし、ほかに池田義三さん  
本物の動画を使って説明をして下さったので原爆の  
こわさや今の平和の大切さが伝わりました。特に池田  
義三さんの動画は5分程しかない動画でありながらも、その  
短い動画で原爆の凄さを思い出して泣いてはいた  
義三さんを見ながらつらくなって泣きそうになりました。  
6年前のことであったのにそのことを思い出しただけ  
で泣いてしまう程、原爆はつらくておそろしいことだと  
知りました。私は、別にその現場を見なくてもただ  
話を聞いただけでも原爆がこわいですし、もう原爆  
を二度とおこしたくありません。池田先生の話を聞いて  
私はこう思いました。あれで、きっと原爆が怖いはずがな  
いから、もっともっとおこさないようにしてほしいしこわが  
な未来が今よりもっと平和な世の中になってほしいなあ  
と思います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/25

すごくつらいことだなと感じました。戦争はむだなことであつてむだに人が死んでいくという全体にあつてはわけない。発明された科学機械や兵器、ばくだん、AIなどさまざまな発明品があるが、それを人をころしたりする悪い方向につかうか人を助ける善い方向につかうかわります。これからまた戦争が行われたらおそらく世界は消えるだろうと言われているくらい科学の技術は発展し続けています。だから平和な世の中をねがって全体に第三を生み出さないこと。ほくらの10~20世代が守らなければいけないことである。そして、この今日きいた話しはまた大人になって子ども世代に伝えていかなければならない。今日ほくが聞いた話しは未来に次の世代につたえていくと約束します。そしてすべてノートに原爆のことをまとめて大人になるまでとっておきます。今日はとても良い経験になったと思っています。わかりやすい説明ありがとうございました。そして、安心してください。必ず大人になったら次の世代に戦争のおそろしさを伝えるので！



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生が来るまで、ものすごいこわいということは知っていたのですが、そこまでこわいということは、今日、はだをとおして知りました。原爆先生(池田先生)の話は、とても現実的で、話を聞いたしゅんかん体の奥底にある何かに矢が刺さ、たように、「ドキッ」としました。それほど、原爆先生(池田先生)のお話は、刺さ、たのです。私は、用事(習い事)があり、後半のお話のみしか聞いてい、な、か、た、の、で、前、半、の、お、話、は、聞、い、て、い、な、い、の、で、す、が、原爆先生(池田先生)のお話には、「スッ」とのみこまれました。それぐらい、とってもすごいお話でした。広島におちた原子爆弾のいりよくのすこさや、失われてしまった命を落としてしまった建物や家族、友人などの人達。その原子爆弾の体験をした人のお話は、涙がでるほど、重、い、お、話、で、し、た。死、亡、率、が、40%とい、う、の、も、悲、げ、き、の、数、値、で、し、た。私、は、原、子、爆、弾、の、体、験、を、し、た、こ、と、が、あ、り、ま、せ、ん、か、。そ、の、重、み、は、身、を、も、っ、て、体、験、し、た、と、思、い、ま、す。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今まで戦争について、どのようなものが残されて、いつ終わったのかなどを知っていても、実際に、当時の人々がどのように動いていたのかは知らなかったのも、とても勉強になりました。その中で、私が一番心に残したのは、兵たいの人達の9日間の努力です。助ける相手は、見たこともない広島の人達なのに、自分の命をかけてまで広島に行き、自分もつらい思いをしてまで9日間やりきったことに、私はとても感動しました。人間が人間ではないように見えるところまでつらい状況なのに、あきらめずに、9日間作業しつづけた兵たいの人達は、まさに広島の恩人だと思います。また、今回の授業で、私は、社会を勉強する意味も学びました。戦争は、もう二度とくりかえしてはいけないことです。このことを、私は今日、改めて池田先生から学び、残していかなければならないと思いました。戦争という過去の失敗をもとに、同じ人間として、世界の平和をつくりあげることが、一番大切だと今日の授業で感じました。貴重なお話と体験を、ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、『太陽の子』という映画を見たことがあります。  
それは原子爆弾についての映画です。なので原子爆弾  
について少しなら分かっていると思っていました。

でも少しも分かっていませんでした。

まず、原子爆弾の威力です。原子爆弾の爆弾は(長さ  
3mほど)重さ約4tとかなりの重さの爆弾が上がり  
落ちてきたと考えるとゾットしました。でも重さだけで  
はありませんでした。それは熱さです。最初に太陽の  
表面が6000℃ということ覚えていてください。

そして爆弾の表面はなんと7000℃です。比べて見ると  
太陽より爆弾の方が熱いんです。それが地上に  
落ちた。これは想像をはるかに絶する熱さだと思  
います。はだかただめて肉がみえるそんな状態だ  
と言っていました。

次に衝撃波の速さです。ちなみに音速は340mです。  
衝撃波は毎秒440mです。比べて見ると衝撃波の方が  
速いです。

このようなことから爆弾の威力と衝撃波の速さは  
すさまじいものだったなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

話を聞いて一番豆頭に残ったのは、7時に二つ目の爆たんが落ちる」というおさが立たた事です。長崎に落ちる爆たんが、当の長崎では無く、広島に伝わっていた事に私はおどろきました。

二つ目に豆頭に残ったのは破爆者の様子です。ひかたただれる、どんな感じなのだろう...と考えながら聞きました。肉がただれてしまったり、血が出血の回でしようね。痛そうですね。

原爆が落ちた時の広島のお話がある自分の家があります。買った時はあまりおもしろく無く、共感出来ませんでした。ところが、ちゃんとその本にこの話を聞いて興味がおきました。もう一度、読んでみようかと思えます。先生の話を聞いた今ならば、あの時共感出来なかった所も、つまらないと感じていた所も、本を読む手を止めた要因となった物のすべてが分かるような気がしてならないのです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず原爆先生の話を聞いて原爆はあつらいしいと思った。  
 原爆を「おれんが目かけて」といっている人の話を聞いていた時  
 母が「本の中がモロモロとこんなかんじであつた。そしてよしよしと  
 人とその仲間の8名が「生きていたのはおれんがきせまた、たといふ。そしてよ  
 しよしとさんがおれんがと女性の死体を言っていたのから本当に死体か  
 く「おれんが」の「おれんが」が「おれんが」会社か「おれんが」を「おれんが」が「おれんが」  
 死体だけになったのにおれんが。そして「おれんが」が「おれんが」の  
 しは本当に奇蹟だと思ふ。そしてよしよしさんはま  
 百人以上の死体を見て「おれんが」がよしよしさん本当に奇蹟だと思ふ。  
 そして何で戦争か「おれんが」のか「おれんが」に「おれんが」の土地  
 地がほしいから「おれんが」の「おれんが」の「おれんが」の「おれんが」の「おれんが」  
 戦争か「おれんが」か「おれんが」か「おれんが」か「おれんが」か「おれんが」か  
 一人か「おれんが」か「おれんが」か「おれんが」か「おれんが」か「おれんが」か  
 そして原爆で死んでまた人達の奇蹟を「おれんが」か「おれんが」か「おれんが」か  
 し「おれんが」か「おれんが」か「おれんが」か「おれんが」か「おれんが」か  
 も日本を「おれんが」か「おれんが」か「おれんが」か「おれんが」か「おれんが」か  
 か「おれんが」か「おれんが」か「おれんが」か「おれんが」か「おれんが」か





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は、わざわざここまで教えに来て下さってありがとうございました。原子爆弾がいかにも恐ろしいものなのかがよく伝わりました。原子爆弾のいかにその被害が想像していたものよりもはるかに大きくて、生々しく、言葉を失いました。本当にこんな平和な世の中にそんなおぞましい事件があったなんて今まで考えたこともなかったため、その事件の重みが心に響きました。1つ1つがこんなにも価値のある命のために、それをたった1瞬で、しかも同じ人間が数え切れないほどやってしまったことに胸が痛み、被爆した方々には気の毒で仕方ありません。しかしそれを「外国許せない」ですませてしまっていては、またこの様な悲げきを呼んでしまうだけだと考えます。もう二度とこの様な事件が起こらぬ様、我々人類はこの事件にどう向き合い、どう対応すべきなのかまた平和とは何なのかを真剣に考えさせられる貴重な授業でした。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことは、ぜんぜん、知らなかつたし、ただ、広島に、おちたということくらいしか、知らなかつたけど、じょうくう、約 600m のところで、はげしく、はったこと、はげしくだんの、外が、わは、7000℃ も、あつて、太陽よりも、あつくて、太陽は、すごくとおくに、あるのに、とても、暑く感じるのに、それよりも、約 1000℃ も高いものが、600m 上にあるのは、そうぞうできないほどの、あつさなどいろいろなことを、教えてもらつたけど、その中で、とくに、しょうげきをうけたのは、2回、原爆がおとされた、ということですが、私は、広島だけに、おちたと思つていたけど、その、数日後に、長崎におとされたことを、初めて、しりました。それに、原爆がおとされるころは、何個かあつて、その中で雲一つない、晴れている所におとす、予定で、その日、広島が、晴れていたから、おちて、長崎も、その数日後に、晴れたから、おちたということがわかつて、あらためて、原爆のおそろしさを、まなびました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は池田先生の話を聞いて、戦争の  
恐ろしさを知りました。多くの人か亡くなり  
生きている人さえ苦しみ続ける、そんな  
世の中にしたくないけど今も戦争を  
している国があるのは事実。戦争をして  
える物はあるかもしれない。けれど  
失う物のほうが多いと思います。誰だ、  
大切な人を亡くすのはこわい。だから  
戦争がこれからはこれからはないように  
願います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原子爆弾であらためて、すごく大変でもう  
にどとしてはいけないこととバに刻むよ  
うにしとくし、や、ぱり戦争、てやばい、ですね。  
自分を含むみんなが平和で生きている、本当  
にすごいことだし亡くな、たおなさんにはかぬい  
そうですけど、こうゆう経験をして未来がも、と  
平和だ、たら最高だ、と思うし、色々なことをして  
未来が平和になると思うと、複雑ですね。本当に  
心の底から辛か、ただらうし、平和な夏休みに  
急に意識がもうろうとな、て空からそれを見てる  
と考がえるとぞ、としますね。今日は色々な  
事を教えていただきありがとうございます。  
話のしかたが上手で本当にそんなんだ、たんたろ  
うと思います。他人事と思われるかもしれませんが、  
と、ても悲惨で苦しか、たでしょうね。今日は本当  
にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

原爆先生の講話が、すくこからたてぬどの  
 ようなしょうきうた、たかか"言葉で"伝承て  
 きてすく原爆のおそろしさが"伝承て"相  
 にこからたてぬこの歴史を二度くり  
 かえさないために核兵器を世界でなく  
 せばいいと思います。そのために世界で  
 核兵器禁止条約もありますが、それに入っ  
 ているのがほとんど小さい国なので、もて  
 この条約にも、て入る国が多ければ世の  
 中が平和になると思っています。そして、3日  
 の死体処理の所が"すくつらうで、  
 タイムスリッフ"な"で"このようなことにな  
 たらぼくはたえきません。これから日本  
 や世界が平和でいてほしいです。もう2  
 度とこのようなことが起きないでほしいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

（ぼくは、原爆について知らなかつたけど、原爆先生の授業を受けて、おそろしいことだと知りました。まず、リトルボーイが広島に投下されて、爆発した時の中心が100万度もあることです。まわりだけでも、7000度もあるらしいです。これは太陽より、1000度熱いから、このヤバイと思いました。あと、京都は、最初、リトルボーイを落とすところになつて、たけど、文化財がいっぱいあつたから、よくないと思つて、落とさなかつたらしいです。あと、こわいと思つたのが、爆弾が落ちた真下が真空地帯になつたことです。なつた後、まわりの空気が、いきにくくされた。建物のかべの一部とかが空の上になつたことです。もし今、爆弾が落ちてきたら、日本はどうなつてしまふんだろうと、考え始めると、ゾッとしてきます。原爆先生の授業を受けて、原爆のことについていろいろと知れました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて自分が想像し得えな  
かった戦争についてが具体的に想像できました。

原子爆弾の爆発が中心約100万℃、外周7000℃、直下  
3~4000℃と自分が人生に体験しないだろう歴史の事実  
が存在することに哀感を覚えました。

写真で見た原爆資料館のただれている女性の人形が  
綺麗すぎるとは到底思えないです。

原爆も実体験した池田義三さんが生きていたことの奇  
跡はすばいと思います。

その原爆で広島市の $\frac{2}{5}$ の人が死んでしまったことは二度  
と繰り返してはならないことなので今後第三次世界大戦  
が戦争が起きて地球がなくならないようにどの国でも  
武力を使う戦いを起こさず平和になることを今の自分  
たちには祈ることしかできません。

人間が意識改革をして新たに強かな兵器を生産して  
しまわないように肝に命じてほしいです。

原爆先生の授業は戦争の恐ろしさを伝えてくれる素  
晴しいものだ"と思います。

本当に有難うございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は元々広島県に住んでたから原子爆弾が投下されたことは知っていたけど、こんなに残ったとは思っていません。そして話を聞いてると、本当にこんな時代があったのか、としてもおそろしかった。決して絶対に一度とくり返したくないしくり返してはいけません。兵隊さんの「助けて」と言われても助けられない。気持ちを実際に感じることはできません。池田先生の話を聞いてとても幸々のは原子爆弾で亡くなる人はいっしょで亡くなった人も、激痛の中へ亡くなった人も、大切な家族がいたし、家族にも大切にされていた。どうして友達がいち尊敬する人もいて、でもあの一個の爆弾で色んなものを失ったと考えると本当に悲しいです。広島市の人口が35万人、死者数が14万人。原子爆弾は、広島の大勢の人々をうばってしまいました。今すぐにもやり返しをしない人はいると思いますが、これから先、と平和な世の中であるために、私達が、世界の人たちと仲良くして、平和を守っていきなさいと思います。戦争を絶対にくり返してはならないと改めて思いました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表面に記入してください

ぼくは今回の話を聞いて、ひたすらおそろしいと感じた。人が人じゃなくなってしまう、いっしょに人が消えて黒いしみになってしまうなんて、考えるだけでもおそろしい。今でもたまたまの国がより強く、おそろしい力を持った原子爆弾を持っているのだから、これからの地球がとて不安になってくる。もしも、どこかの国がまちがえて爆弾をおとしてしまったら、その国はしかまじとばかり爆弾をおとしてしまっ...。もしもそうなら、地球が滅びてしまう。なんでこうなってしまうのに、まだ世界には爆弾があるんだらう？ 実際に体験した国にしかわかんないのかな？ (ぼくはひび爆したばかりの広島を見たことはないけれど、池田先生の話を聞いただけで、ゾワッとした。まるで本の世界のお話のようだけれど、これが実際にあったのだと言うのだから。リトルボーイ「7000°の少年」と戦争のことが、今回の学習がよくわかった。どのすみに置いておきたいと思う。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

・原爆の話を知っている最中、手あせや、ふるえがずっとあって、すこしく  
聞いていて苦かったです。

息がつかなくなりまして、泣いてしまいました。

先般の原子爆弾が神の罰だ、と事を再び思い知らせ  
た大切な時間だったと思います。

このような事がまたおこらない事を願っています。

人の命は一つが大切なんだ、と改めて気がされた時間でした。

必要のない命なんてないんだ!! とこの事を深く知りました。

今の平和な平和な世界を何年、何十年、何百年と保っていてほしいから、  
と思います。

戦争は怖い、けれど、そんな単純な思いだけだったけれど、今日の授  
業で今までになが、な事を教えることができました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、原子爆弾「リトルボーイ」の爆発した時のひょうめんが「7000°もあるとは、思いませんでした。「7000°の少年」はリトルボーイは少年で爆発したときにひょうめんが7000°だから「7000°の少年」なんだよとめ、ちや怖いと感じました。

トラックにのってた兵隊さんとトラックのろとしたよどうちやめちやしくちやかおれそうたと思いました。理由は、厚爆を落されて体がこけた人が苦しみながらトラックに、のろとしたえ手をのばしたけど兵隊さんかつかんだら、ひょうめんがズルツとむけて痛いし、兵隊さんは人のひょうめんをむいてちやた、ていうざりはく感かあ、てかおれそう。

原爆資料館に見に行くと体がこけた人形を見て「おれ」と言ったのは、現実はずっとひどいと言ふことだ”と思いました。原爆の話Cを聞いておられたため、原爆はちや怖いと思いました。池田先生ありがとうございます。